年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度２　　芸術　　科目 音楽Ⅱ

教　科： 芸術　　科　目： 音楽II　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年　　組～　　組

教科担当者：A 森上慶一　　（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）

使用教科書：（ MOUSA II 教育芸術社　　）

教科　音楽Ⅱ　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特徴について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるよ

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることが出来るようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたる芸術を愛好する心情を育むと共に、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い

科目　音楽Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽を形作っている・要素及び音楽に関する用	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し	音や音楽・音楽文化と豊かに関わり、主体的・

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】音学を形作って要素及び音楽に関する用語や記号などについて音楽における働きについて 他者との調和を意識して歌う・表現形態の特徴を生かして歌う 【思考力・判断力・表現力】 自己の表現に関わる知識や技能を	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持った李、音学を評価しながら、良さや美しさを自ら味わって聞いたりする	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	学びに向かう力、人間性等 題材の学習に粘り強く取り組んだり、【主体的に学習に取り組む態度】自らの学習を整理するしようとする意思をもったり出来るように必要な、教材曲や曲種などの特徴、学習内容など生徒に興味・関心を持たせる	その題材の学習に粘り強く取り組んだり、自らの学習を整理いようとする意思を持ったり出来るようにするために必要な、扱う教材曲や曲種などの特徴、学習内容など生徒に興味、関心を持ち、主体的・共同的に学習活動に取り組もうとする	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	【知識・技能】奏法に注意して弦楽器に触れてみる（バイオリン・コントラバス・三線）楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫してみる 【思考・判断・表現】器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら自己のイメージを	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことの関わりについて考え、器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己の持つイメージを持って器楽表現を創意工夫すること、創意工夫を生かした器楽	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
	映像鑑像【知識・技能】物語の特徴とそれらに関する知識を得たり・生かしたりしながら、映画と音楽の良さや美しさを自ら味わって観賞する　【思考・判断・表現】音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受したこととの関わり	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽に良さや美しさを自ら味わって聴いたり、観たりする。音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりなど、音楽表現の共通性や固有性について考え音楽の良さや美しさを深く味わって聴いたり、観たりす	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	10
2学期	【知識・技能】　音学を形作って要素及び音楽に関する用語や記号などについて音楽における働きについて 他者との調和を意識して歌う・表現形態の特徴を生かして歌う 【思考・判断・表現】 自己の表現に関わる知識や技能を	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ歌唱・器楽・鑑賞で表す	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	12
	学びに向かう力、人間性等 題材の学習に粘り強く取り組んだり、自らの学習を整理するしようとする	音楽を形作っている要素そのものや要素同士の関わり方及び音学全体がどのように成り立っているかなど、音也要素の表れ方や関係性、音楽の構成や展開のありかたなど	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	12
3学期	【知識・技能】　奏法に注意して弦楽器に触れてみる（バイオリン・コントラバス・三線）楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫してみる 【思考・判断・表現】器楽の双方に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら自己のイメージを	音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成などのうち、その題材の学習において生徒の思考・判断のよりどころになるものとして適切に選択した主な音楽を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	8
	器楽【知識・技能】　奏法に注意して弦楽器に触れてみる（バイオリン・コントラバス・三線）楽器の音色や奏法との関わりを理解し、表現を工夫してみる 【思考・判断・表現】器楽の双方に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら自己のイメージを	曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについての理解、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、わが国や郷土の音楽の種類とそれぞれの特徴について理解する	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした歌唱表現・器楽表現をするための力を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音楽を形つくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージを持って歌唱・器楽の	○	○	○	6 合計 78